

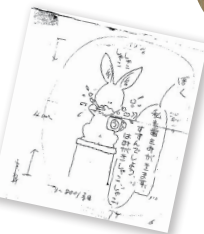
伝統工芸の技術で、思い出を身につける

Wearing memories with traditional craft techniques

お気に入りの絵画や子どもたちが描いた絵など、想い入れの深い作品がどこかに眠っていたりしていませんか？ お部屋に飾って鑑賞するのも良いですが、もっと実用的なアイテムに変えて身につけるのはいかがでしょう。「和みの工房大樹」では、絵や写真などで文字盤を作成して木製の腕時計に組み込んでくれます。世界にひとつだけのオリジナル時計として、思い出を身につけたり、親しい方のためにプレゼントするのも良いですね。時計の他にも、思い出の古い柱や庭の植木の剪定された枝などから作る「万年筆」や、好きな書をポーチや財布に刺繍して、作品を額装やがま口、ポーチ、置時計などを作成することも可能です。



子どもたちは無限の可能性を秘めたクリエイター。イラストを再現して刺繍したバッグも人気です。



元の絵は完成した作品でなくてもOK。左のような鉛筆で描いたラフをもとに色付けて仕上げることも可能です。



子どもが描いた絵や落書きは、一枚一枚とても大切なものですが、すべて取っておくとなると保管スペースの確保が大変。特にお気に入りの作品をピックアップして、身近な腕時計の文字盤や置時計にして、日常生活で「いつも一緒に」愛用できます。



繊細な図柄や形状の作品も思いのまま世界にひとつのオリジナル作品を製作

Create a one-of-a-kind original work

機械に固定した材料に回転させた切削工具を当てて、削り取るように加工をおこなう「ミーリング」を活かした作品作りにも精力的。「和みの工房大樹」では、CAD（＝設計図を書くソフト）用のデータを作成した後、CAM（＝設計図から素材を切削するための指示ソフト）データに変換。その後、CNC（＝コンピュータ数値制御）ミーリングマシンを使って、制作のためのデータ変換をおこなっています。一つひとつの工程を丁寧におこなっているため、完成した作品は繊細そのもの。木材のなかの仏像に魂が宿っていることが伝わってくるような仕上がりには、日本人はもちろん、海外の方々にも驚かれるはず。



CNCミーリングマシンを使えば、細部まで思いのままに切削することができるので、頭のなかに思い描いている理想を確実に形にすることができます。



香炉やペンダント、ブローチなど、オリジナル作品の制作も。



彫刻や縫製の技術で作品に命を与え続ける

昭和天皇の「雑草という名前の草はないのだよ」のお言葉、昭憲皇太後の「金剛石も磨かずば玉の光は沿わざらん 人も学びて後にこそ誠の徳は表われるれ… 如何なる業かならざらん」の御歌の通り、すべての物に可能性が宿っています。そうした想いを大切に、すべての作品に命を吹き込み続けています。

和みの工房大樹

思い出を世界にひとつだけの作品に

「自分のアイデアを形にしたい」「愛着のあるもの・思い出の品物を生まれ変わらせて長く手元に残したい」。そうした思いはあるものの、自分のスキルや知識では理想的な形にすることができない人は多いのではないのでしょうか？ 「和みの工房大樹」では、高度な技術で作品づくりのお手伝いをしてくれます。

工房からのコメント

浜野蜜さんは、これからの活躍が期待される風景画家。刻一刻と色を変えていく夕方の空、ひとつとして同じ形をとどめず寄せて返す波…。昼でも夜でもない時間の美しい瞬間を掬い取るように描かれた作品を眺めると、やわらかな夕景によって心が調律されていくことを実感していただけのはずです。

世界にひとつだけの作品なら「和みの工房大樹」へ

「和みの工房大樹」ではそのほか、思い出の古い柱や庭の植木の選定された枝などをもとに作品を作ることもできます。たとえば、樹木を末永く掌に感じたいなら、生涯使えるボールペンへと昇華させるのも◎！ 家の建て替えなどで思い出が消えてしまう前に、形にしておくこともおすすめです。

和みの工房大樹(株) Tel.053-473-8011 <https://www.net-nkt.net>

ソフトウェアの開発やCNCデータの製作も

日本独自の伝統文化への造詣が深い「和みの工房大樹」ですが、実はソフトウェアの開発やCNCデータの製作も得意としています。ICT事業部では、最新の医療DXに対応するため、マイナンバーカードによるオンライン資格確認のための機器の設定や、全国の医療機関向けに遠隔操作によるサポート業務などをおこなうことを通して、医療DXのために尽力し続けています。

日本独自の伝統文化が
活きる企画・開発で
みんなを笑顔にしたい

日本の伝統工芸を様々な分野における作品の企画・開発に活かし、日本の伝統文化の発展に寄与することを目的に設立された工房「和みの工房大樹」。

日本の伝統工芸品にみられる、金属細工などの装飾技術は、武家の刀装具から発展してきたものであったり、古より続く日本の彫金技術は、時代の移り変わりとともに、女性の装身具に活かされるようになつたりと、時代と共に多岐にわたる発展し続けている日本の伝統文化ですが、現代の生活様式に合わせて進化するなかでも、いつのまにかあまり必要とされなくなる伝統文化も出てきます。

しかし、必要とされることが少なくなったとしても、この世に無駄なものはひとつもないという考えから、それぞれの伝統文化が活きる企画を提案し続けているのが「和みの工房大樹」なのです。

扱っている伝統文化は幅広く、木材を材料とした彫刻から縫製、彫金など様々。一人ひとりの要望に合わせて作品を作ることも可能なほか、クリエイターの作品も取り扱っているのも、こんな作品に仕上げてほしい、「こんな作品を手に入れたい」のニーズに柔軟に 대응してくれるのも魅力。また、気に入ったクリエイターに作品をオーダーすることも可能なので、思い描いている理想があるなら、ぜひ気軽に相談してみても？

